

平成24年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

金城大学

平成25年3月

平成25年3月29日

平成24年度 金城大学の動物実験等の実施状況に関する点検及び評価について

金城大学では、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（文部科学省告示第七十一号。平成18年6月1日施行。以下「基本指針」という）との適合及び「基本指針の徹底依頼」（平成23年9月28日付け23振ライ第10号。）に基づき、引き続き、自己点検・評価及び各学内制度等の見直し・改善等を行った。

中でも、ホームページを通じて動物実験に係る情報公開（学内規程、自己点検・評価報告書）を行い、また、医療健康学部棟増築工事に伴い、動物の飼養・実験等を実施することのできる施設として「基礎医学研究室」が整備されたことを受け、平成25年3月1日付けで「動物実験等の施設及び設備に関する細則」を制定した。

なお、今後もさらなる動物実験の適正化に向け、取り組んでいく予定である。

【Ⅰ 規程及び体制等の整備状況】

1. 動物実験委員会について

平成24年度の委員会組織については、平成24年5月21日付けで委員長以下、各委員を委嘱した。

2. 学内規程等について

- (1) 基礎医学研究室の整備に伴い、「金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則」を制定した（平成25年3月1日付）。その他の規程等については、特に改正・制定等を行っていない。

【Ⅱ 実施状況】

1. 動物実験の実施状況について

動物実験審査申請書の立案、審査、承認等の体制は、適正に実施されている。平成24年度は、2件の申請を受付し、審査の上、承認となった。

- (1) 平成24年7月25日に申請、7月31日に審査及び承認

8月3日に「動物実験審査結果通知書（通知番号0002号）」を通知

- (2) 平成24年9月12日に申請、10月9日に審査及び承認

10月12日に「動物実験審査結果通知書（通知番号0003号）」を通知

10月12日に「動物実験審査証明請求書」が提出、同月19日「動物実験審査証明書」を通知

平成25年4月3日に「動物実験実施報告書（通知番号0003）」を受理

(3) 平成24年12月1日に「動物実験実施報告書(通知番号0001)」(平成23年度申請分)を受理

2. 動物の飼養について

動物の飼養については、これまで本学に動物の飼養可能な施設がなかったが、平成24年度中に「基礎医学研究室」が設置されたことを受け、動物の飼養・実験を一連(1室)で行うことのできる施設が整備された。ただし、平成24年度中は未使用である。

3. 教育訓練の実施状況について

平成25年3月25日に、実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者(本学、他大学等で飼養の可能性のある者)等に対する教育訓練講習会を適正に実施した。

4. 自己点検・評価、情報公開

自己点検・評価に係る報告書、関係の学内諸規程については、平成24年度中に全て大学ホームページに掲載した。これにより、本学の動物実験に係る情報公開の実施体制が整備されたので、毎年、必要に応じて適宜更新をしていく。

【Ⅲ 自己点検・評価結果】

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針等に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 金城大学動物実験取扱規程 ・ 金城大学動物実験委員会規程 ・ 金城大学動物実験委員会細則及び関係様式 ・ 金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則 ・ 動物実験委員会申し合わせ事項等
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) ・ 基本指針等に即した学内規程等が整備され、必要事項が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・ 努力義務に対する対応、方針等の決定及び策定。

2. 動物実験委員会

<p>I) 評価結果</p> <p>■ 基本指針等に適合する動物実験委員会が置かれている。</p> <p>□ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>□ 動物実験委員会は置かれていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・ 金城大学動物実験委員会規程・ 金城大学動物実験委員会細則及び関係様式・ 動物実験委員会委員委嘱状
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 基本指針等に準じた動物実験委員会が設置されている。・ 委員の構成については、基本指針より具体的かつ広範な専門領域にわたる優れた識見を有する学識経験者により構成され、多方面の見地からの意見が反映されるようになっている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p>■ 基本指針等に適合し、動物実験の実施体制が定められている。</p> <p>□ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>□ 動物実験の実施体制が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・ 金城大学動物実験取扱規程・ 金城大学動物実験委員会規程・ 金城大学動物実験委員会細則及び関係様式・ 金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則・ 動物実験委員会申し合わせ事項等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 基本指針等に準じた動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告等の実施状況・体制について、動物実験委員会により協議され、学内規程等にて適切に定められている。また、関連規程等に基づいた学内処理がなされている
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。ただし、今後、「基礎医学研究室」での飼養・実験に際しては、当該研究室の使用マニュアル等を整備する予定である。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ■ 基本指針等に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 □ 飼養・保管施設を有していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 金城大学動物実験等の施設及び設備に関する細則 ・ 動物実験委員会申し合わせ事項等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ なし
4) 改善の方針、達成予定時期 ・ 平成24年度中は飼養・保管等については該当なし。ただし、平成25年度から基礎医学研究室の使用が開始されれば、飼養・保管等について、別途、当該研究室の使用マニュアル等が必要になるので、検討の上、整備する予定である。

5. 教育訓練講習会の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針等に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 動物実験に係る教育訓練講習会資料 ・ 動物実験に係る教育訓練講習会記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・ 本学に所属する専任教員を対象に教育訓練講習会の実施について周知し、動物実験を行う可能性のある者を対象に講習会を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・ 今後、実施形態、内容等について、適宜再考していく予定である。

6. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針等に適合し、適正に実施されている。<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・文部科学省関連告示、通知等
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none">・自己点検・評価については、平成23年度から開始しており、平成24年度から情報公開を行っている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none">・引き続き、委員会にて検討の上、自己点検・評価報告書及び学内関係規程等の情報公開を行っていく。